

独立行政法人日本貿易振興機構
2013年度 第4回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：2014年1月15日(水) 15:00～16:15
2. 場所：日本貿易振興機構 10階会議室
3. 出席委員：(50音順・敬称略)
中村信男委員長、市村泰男委員、尾花眞理子委員、出口眞也委員、彦田義郎委員
4. 議事
 - (1) 点検・見直しの方法および観点
 - (2) 2012年度、2013年度と続けて一者応札・応募であり、2014年度において競争入札等を行う案件の事前点検
 - (3) その他
5. 議事概要
 - (1) 点検・見直しの方法および観点
該当する国内案件全てを個別に点検することを確認した。
 - (2) 2012年度、2013年度と続けて一者応札・応募であり、2014年度において競争入札等を行う案件の事前点検
事務局より、該当案件の概要を説明した。これに対する委員からの主なコメントは以下のとおり。
 - システムの習熟に長期間を要する既存システム関連の案件等において、一者応札・応募改善方法として、単年度契約から複数年度契約に移行することを検討願う。
 - 委託業務の業務場所を日本貿易振興機構の執務室内に限定している案件において、システムのクラウド化等により他の場所でも実施できないか、執務室での業務が困難な場合には代替可能な提案を求める形式を採れないかなど、より多くの企業が対応できる仕様作りを検討願う。
 - (3) その他
 - ジェトロのシステム担当者より、ジェトロにおける情報システム関連の調達・運営体制等詳細の説明を行った。
 - 本委員会以降、次回開催までの間に急遽の審議を要す案件が新たに生じた場合には、適宜持ち回り審議等の方式で対応することとなった。

注) 公認会計士の委員については、所属する監査法人の業務提供先が契約相手方となる案件の審議には参加していない。

以上